

会員会社各位

4 自部工技・技 第 49 号
2023 年 10 月 3 日
一般社団法人 日本自動車部品工業会
環境対応委員会生産環境部会

「2023 年度揮発性有機化合物(VOC)排出抑制のための自主行動計画フォローアップ調査」ご協力のお願い

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当工業会は今年度も「VOC 排出抑制のための自主行動計画フォローアップ調査」を実施し、その結果を基に経済産業省に提出いたします。つきましては、今年度もご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2006 年 4 月から大気汚染防止法に基づき、大量に VOC を排出する法規制対象施設には国への届出と排出基準の遵守および測定が義務づけられました。さらに法規制対象外の VOC 排出施設に対しても排出抑制の自主的取組が求められております。

当工業会では「第 9 次環境自主行動計画」(改定版)において、「VOC 排出量の低減活動は、数値目標を設定しないが増加抑制に取り組む」とし、引き続き VOC の使用量削減、回収再利用等による排出量削減・増加抑制に努めることとしております。

昨年度の調査結果では自主行動計画目標に対し順調に推移しておりますが、なお一層の削減対策の推進をお願いいたします。

敬具

記

調 査 事 項：「揮発性有機化合物排出抑制のための自主計画フォローアップ調査」

「調査票 1～3」に回答をお願いします。

- ① 調査票 1 : 各年度における揮発性有機化合物の使用量、大気排出量
- ② 調査票 2, 3 : 2022 年度実施揮発性有機化合物排出抑制事例
(洗浄工程の抑制事例は調査票 3 に、その他工程の抑制事例は調査票 2 に回答願います)

調査対象年度：2000 年度、2022 年度、2023 年度(計画)

法律に基づく自主的取組みは 2000 年度が基準(開始)年度のため

報告対象物質： 当工業会としてのフォローアップ報告は排出量が多い物質を対象にしております。
物質詳細につきましては別添の調査回答書の「表 1 調査対象物質表」をご参照下さい。
表 1 調査対象物質の PRTR 対象外物質は主に調査回答書(表 2)の各施設で使用している
原材料の成分を調べてご報告下さい。

対象事業所： 国の PRTR 届出制度で報告されている事業所及び表 1 の PRTR 対象外物質を使用している事業所
(報告は事業所単位ですが、当工業会へ回答の際は各事業所のデータをとりまとめてお送り下さい)

調 査 票： ダウンロードページ https://www.japia.or.jp/topics_detail49/id=2787

回 答 期 限： 2023 年 10 月 17 日(火)厳守

回 答 先： 専用回答フォーム https://www.japia.or.jp/inquiry_detail421/

*回答の際は、ファイル名の頭に「会社名」を入力してください。
(“株式会社”は除く。短縮名でも可)

問 合 せ 先： 一般社団法人 日本自動車部品工業会 技術部 問い合わせフォーム
https://www.japia.or.jp/contact_gijyutsu/

以上